

令和元年度 名城大学総合研究所 学術研究奨励助成制度課題採択者一覧表

令和元年度より新しい学術研究奨励助成制度が始まり、その採択者、研究課題が学内の学術研究審議委員会において「独創性・新規性・妥当性・社会性・計画性・実施体制」等の総合的な判断により決定されました。

1. 研究基盤支援事業費

内容 本学専任教員が、科研費をはじめ学外の研究助成(学外競争的資金)獲得のための準備段階の研究で、個人の研究を対象に助成する。

助成額 500千円以内/件(20件以内/10,000千円を限度)

2. 研究促進事業費

内容 本学専任教員が、募集対象の年度(令和元年度)に、科研費に研究代表者として、より発展をめざす研究計画で申請を行ったが、採択に至らなかったものの審査結果が「A(上位20%)」又は「B(上位20%~50%)」を対象に助成する。(研究分担者を伴うグループ研究を含む)

助成額 700千円以内/件(15件以内/10,500千円を限度)

3. 研究成果展開事業費

内容 本学専任教員が、科研費(継続を含む、延長を含まない)又は学外競争的資金に研究代表者として採択された評価の高い研究であって、募集対象年度(令和元年度)に採択事業の最終年度を迎え、今後いっそう飛躍が期待できるものを対象に助成する。ただし、科研費等の採択課題毎に1回の助成とする。

助成額 1,000千円以内/件(10,000千円を限度)

4. 出版・刊行助成事業費

内容 学術的に価値が高い研究成果で、通常の出版が困難である本学専任教員の単著又は共著(本学専任教員のみ)で刊行予定のものであり、本大学に蓄積された、豊かな学術活動の成果を社会に公開するための学術書・教科書・啓蒙書等の出版・刊行を対象に助成する。

助成額 1,500千円以内/件(2件以内/3,000千円を限度)

5. 研究センター推進事業費

内容 本学専任教員の複数名からなる研究グループの行う、①最先端レベルの研究プロジェクト、②学際的な共同研究事業、③研究分野に優れた業績のある教員との共同研究事業について、学内審査により研究拠点(研究センター)として承認されたプロジェクトを対象に、3年間又は5年間助成する。

助成額 ① 5,000千円以内/件 助成期間 5年
② 6,000千円以内/件 助成期間 3年
③ 3,000千円以内/件 助成期間 3年 } 各1件以内

*①および②は、2年目以降の助成額は前年度の8割を限度とする。
*③の助成額は、助成期間中均等とする。

◆ 研究基盤支援事業費 ◆

番号	学 部	職 名	代表者氏名	研 究 課 題	金額(千円)
1	理 工 学 部	教授	成塚 重弥	GaNリモートエビにおける転位伝播に関する検討	500
2	理 工 学 部	准教授	赤堀 俊和	革新的強化機構を応用したセミプレシヤスマテリアル製歯科補綴物の創生	500
3	理 工 学 部	教授	丸山 隆浩	その場測定による単層カーボンナノチューブ生成メカニズム解明	500
4	理 工 学 部	助教	本田 真己	加熱水蒸気を用いたカロテノイド加工の効率化	500
5	農 学 部	教授	松儀 真人	フルオロフィリック効果を活用した配座変容型有機分子触媒の開発	500
6	農 学 部	准教授	奥村 裕紀	哺乳類尿管で生体防御に関わるタンパク質ウロモジュリンの鳥類ホモログの機能に関する研究	500
7	農 学 部	准教授	濱本 博三	天然高分子繊維質を活用する酵素触媒利用型固相反応系の開発	500
8	農 学 部	教授	大浦 健	スリランカ水圏生態系におけるPOPsの動態解析	500
9	農 学 部	教授	日野 輝明	ニホンジカの高密度から低密度への変化過程におけるレガシー効果の解明	500
10	薬 学 部	教授	神野 透人	消化管内分泌系を標的とする生理活性物質の探索に向けた苦味受容体アゴニスト評価系の開発	500
11	薬 学 部	教授	永松 正	AGE-コレステロール凝集アルブミン(ACAA)による腎糸球体メサンギウム細胞でのニコチンアミドアデニンヌクレオチド(NAD+)の低下が腎糸球体上皮細胞のアポトーシスを引き起こす	500
12	薬 学 部	教授	丹羽 敏幸	全乾式工程による苦味マスキング粒含有口腔内崩壊錠(OD錠)の開発	500
13	薬 学 部	准教授	今西 進	MS/MSシミュレーションによる、修飾部位網羅的タンパク質リン酸化定量法の開発	500
14	薬 学 部	准教授	加藤 美紀	薬物トランスポーターがマルチキナーゼ阻害薬による皮膚障害に及ぼす影響	500
15	薬 学 部	准教授	坂井 健男	シクロペンタジエン環を基盤とする新たな有機酸の開発	500
16	薬 学 部	准教授	間宮 隆吉	LED照明による精神疾患症状の治療促進効果	500
17	薬 学 部	准教授	衣斐 大祐	抗うつ薬の新規治療標的としてのセロトニン5-HT _{2A} 受容体の有用性	500
18	薬 学 部	助教	岡本 啓士典	アミノ酸関連分子の網羅的解析によって解き明かす環境化学物質のアミノ酸代謝ネットワークへの影響	500
19	薬 学 部	准教授	水本 秀二	遺伝性骨疾患におけるプロテオグリカンとフィラミンのクロストーク	500
20	都市情報学部	教授	若林 拓	自然災害による孤立地域発生防止のための道路網強靱化戦略とその基礎データとしてのリンク信頼度推定法の開発	500
合計					10,000

◆ 研究促進事業費 ◆

番号	学 部	職 名	代表者氏名	研 究 課 題	金額(千円)
1	経 済 学 部	教授	勝浦 正樹	超高齢社会における家計消費の品目別支出の因果構造の可視化の方法に関する考察	700
2	理 工 学 部	教授	田中 敏光	スマートグラスに適した指先を見る必要がない片手親指による文字入力システム	675
3	理 工 学 部	准教授	鈴木 秀和	ブロックチェーンとvCPEを用いた次世代ネットワークアーキテクチャの基礎的検証	700
4	理 工 学 部	教授	中條 渉	LED照明の空間輝度分布とスマートフォン内蔵カメラを利用した可視光通信の高速化	700

番号	学 部	職 名	代表者氏名	研 究 課 題	金額(千円)
5	理 工 学 部	教授	平松 美根男	ラジカル・イオンの表面反応に基づくナノカーボンの核発生メカニズムの解明	700
6	理 工 学 部	准教授	益田 泰輔	再生可能エネルギーが大量導入された将来の電力系統におけるブラックアウト対策	700
7	理 工 学 部	助教	村上 祐一	高電界パルス印加による微生物の選択殺菌条件の検討	700
8	理 工 学 部	教授	佐伯 壯一	皮膚組織粘弾性と毛細血管における微小循環相互作用のマイクロ断層可視化解明	700
9	農 学 部	准教授	天野 健一	コロイド粒子の表面に修飾された高分子構造の逆解析	700
10	薬 学 部	教授	北垣 伸治	水素結合供与基を二重に配置したキラル酸触媒の開発研究	700
11	薬 学 部	教授	野田 幸裕	基礎・臨床研究のクロストークによる発達期障害におけるグリア機能分子の関与	700
12	薬 学 部	教授	森 裕二	海洋産ポリ環状エーテル・ギムノシン B の全合成研究	700
13	薬 学 部	准教授	田辺 公一	終末期がん患者における在宅療養と病院療養の費用対効果比較	700
14	薬 学 部	助教	吉田 圭佑	触媒のスピロイリタン骨格構築を利用する生物活性天然物プロアポルフィンアルカロイド類の網羅的全合成	700
15	人 間 学 部	准教授	加藤 昌弘	社会分断を乗り越えるスコットランド国民文化: 反人種差別と独立運動の融合の歴史研究	690
合計					10,465

◆ 研究成果展開事業費 (事業費上限1,000千円/件 予算額10,000千円以内) ◆

番号	学 部	職 名	代表者氏名	研 究 課 題	金額(千円)
1	理 工 学 部	教授	熊谷 慎也	複数の細胞への均一な遺伝子導入を可能にするマイクロシステムの開発	1,000
2	理 工 学 部	准教授	才田 隆広	放射光 in-situ XAFS 法と Electrochemical Impedance Spectroscopy を用いた遷移酸化物上における酸素還元反応の反応機構の特定	1,000
3	理 工 学 部	教授	來海 博央	構造化照明を用いた広視野高解像度の2次元ラマン分光イメージング顕微鏡の開発	1,000
4	理 工 学 部	助教	佐藤 布武	散居集落における伝統的デザイン手法 景観構成要素の地域差に着目して	1,000
5	理 工 学 部	助教	神藤 定生	CO ₂ を資源としたバイオエチレン生産の事業化技術に関する開発	1,000
6	農 学 部	准教授	志水 元亨	新規 β-マンナーゼ Man134A の結晶構造解析	1,000
7	薬 学 部	教授	井藤 千裕	天然資源由来のmast細胞を制御するシーズ分子探索およびその作用機序の解明	1,000
8	薬 学 部	教授	小田 彰史	遺伝多型が薬物代謝酵素の柔らかさに与える影響についての in silico 解析	1,000
9	薬 学 部	教授	平松 正行	ペタインによる認知症発症予防効果発現の作用メカニズム解析	1,000
10	薬 学 部	准教授	奥田 知将	アデノ随伴ウイルスベクターを安定に搭載した遺伝子吸入粉末剤を創製する基盤研究	1,000
合計					10,000

◆ 研究成果展開事業費 [旧制度:経過措置として採択分] (事業費上限500千円/件 予算額2,500千円以内) ◆

番号	学 部	職 名	代表者氏名	研 究 課 題	金額(千円)
1	薬 学 部	教授	湯川 和典	脳梁発達初期のバイオニア軸索の伸長と道標形成におけるPlexinA1受容体の役割	500
2	薬 学 部	准教授	打矢 恵一	Mycobacterium avium 感染症の抗菌薬に対する抵抗性の解明	500
3	薬 学 部	准教授	根岸 隆之	有機ヒ素化合物の神経影響評価: 機序に基づく評価系の確立と解毒薬探索	500
4	薬 学 部	助教	青木 明	褐色脂肪細胞の活性化物質の探索を目指した in vitro スクリーニング系の確立	500
5	薬 学 部	助教	武永 尚子	環状歪みアルキンの発生を鍵とした新規変換反応の開発	500
合計					2,500

◆ 出版・刊行助成事業費 ◆

番号	学 部	職 名	代表者氏名	研 究 課 題	金額(千円)
1	法 学 部	教授	松田 恵美子	伝統中国と近代法、人	1,090
合計					1,090

◆ 「研究センター推進事業費」【新規】 ◆

番号	学 部	職 名	代表者氏名	研 究 課 題	金額(千円)
1	薬 学 部	教授	山田 修平	難治性疾患発症メカニズム研究センター [事業期間: 5年間]	5,000
2	薬 学 部	教授	原 脩	アンメットニース創薬分子研究センター [事業期間: 3年間]	6,000
合計					11,000

◆ 「研究センター推進事業費」【継続 (2年目)】 ◆

番号	学 部	職 名	代表者氏名	研 究 課 題	金額(千円)
1	外 国 語 学 部	教授	西尾 由里	国際共修リサーチセンター	5,456
合計					5,456

◆ 「研究センター推進事業費」【継続 (3年目)】 ◆

番号	学 部	職 名	代表者氏名	研 究 課 題	金額(千円)
1	経 営 学 部	教授	田中 武憲	ものづくりマネジメントシステム研究センター	2,240
2	理 工 学 部	教授	垣 鐸 直	未来型住環境を創造する研究センター	2,240
3	理 工 学 部	教授	田中 義人	資源循環システム構築国際研究センター	4,480
合計					8,960